

中国に対する省エネ支援事業として受入れを実施しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託を受け、中国の省エネ推進のために、専門家派遣と受入れによる支援活動を実施しています。その一環として2016/12/6-9に受入れによるセミナー研修を実施しました。

- (1) エネルギー管理レベルの向上のための技術と政策に関する情報の提供
- (2) 省エネ政策や省エネ法改正に関する有用な情報の共有と討議

中国からの参加者は15名で、内訳は中国国家節能中心6人、地方政府8人、ESCO推進政策コンサルティング会社1名、となっています。

□参加者全員による写真



□討議のようす



□省エネビル見学



□講義と発表のようす



受入れによるセミナー研修の目的の一つは省エネ政策に関するもので、日本の省エネ政策に関する情報の提供、日中の省エネ政策の比較などによって、今後の中国における省エネ強化政策の推進に対して有用な情報を提供するものです。中国は2019年に向けて省エネ法の改正による実施体制の強化を検討しており、その検討視点を共有することにもつながります。

更に、2016年9月～11月に実施した専門家派遣と併せてエネルギー管理のレベル向上を支援することが目的の一つです。9月～11月の専門家派遣の内容の総括、北京市、山東省で実施した事業所における簡易の診断と交流の結果の説明、日本の2事業所（産業分野1、ビル分野1）におけるエネルギー管理と省エネチューニングの紹介と見学、等のプログラムによって、エネルギー管理のレベル向上のための情報を提供しました。

今回の研修に参加した中国の政策担当者（地方政府を含む）は得られた情報は有意義なもので、活用していきたいとしています。一方で、参加者の発表を通じて中国の省エネの推進状況についての情報を得られています。